



沼津市立病院

連携室だより

号外

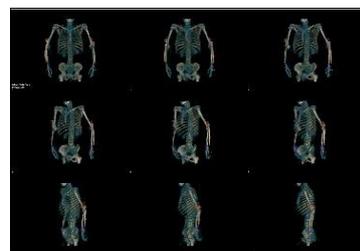
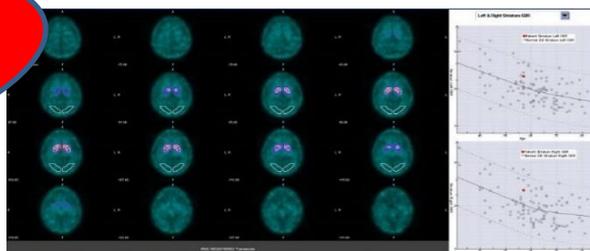
市民のために 共に歩む病院

平成31年
2月号

放射線科 最新診断装置を導入！



日本初導入！
(NM/CT870DR)



沼津市立病院では、2019年1月から最新鋭の核医学診断用装置(米国 GE 社製 NM/CT870DR)を導入しました。

この装置は、核医学診断装置(ガンマカメラ)とマルチスライス CT が一体化された「診断用 CT 搭載型 SPECT 装置(SPECT-CT)」で、当院に導入された形式の装置は、本邦1号機となります。

【 特徴・機能 】

CT は 16 列 32 スライスのもので、高画質であることに加えて、最新の技術を利用し被曝の低減が可能であることが特徴です。

ガンマカメラには、検出器の感度を向上させる新しいコリメーターとコントラストを向上させるソフトウェア (Swifscan) を組み合わせて搭載しています。これにより撮像時間が短縮され、病変描出能力が向上しています。

【 臨床 】

診断用 CT 装置の高精細な形態画像と SPECT 装置の機能画像を重ね合わせる (フュージョン) ことで病変部の位置と機能をよりクリアに描出できるようになりました。さらに、最新の核医学装置専用ワークステーションとの組み合わせにより、様々な検査目的を持つ核医学診断に適した解析を行うことができます。

【 検査対象 】

心臓疾患、脳疾患、悪性腫瘍、骨疾患、内分泌疾患、腎尿路疾患、呼吸器疾患など多岐に対応することができます。

例えば、心臓疾患に対しては、虚血性心疾患のスクリーニングや予後評価の他、心筋壁運動や左室駆出率などの心機能評価を1回の検査で実施することができます。

また、脳神経領域では、パーキンソン症候群の鑑別診断や認知症の早期診断などに威力を発揮することが期待できます。

【 検査方法 】

核医学検査は、微量の放射性医薬品を投与(静脈注射)し、一定時間を経過した後に目的部位の撮像をするものです。薬剤の副作用はほとんどなく、高齢の患者さんや合併症(例えば腎機能障害)を伴う患者さんに対しても、安心して検査を受けていただくことができます。

【 検査予約 】

症例毎に適した検査の種類や内容が異なります。

検査依頼や、検査の詳細については医療機関から電話(055-924-5100)で

放射線科にご連絡ください。

専門医が対応します。

当院では、この最新鋭の医療機器を医師会の先生方を始め、広く活用していただきたいと思います。



放射線科 ^{ふじもと}藤本 ^{はじめ}肇

■学会認定・資格等

日本医学放射線学会放射線診断専門医
日本核医学会専門医

■勤務歴

昭和59年 千葉大学卒
昭和59年 国立病院医療センター 放射線科
昭和60年 千葉大学医学部附属病院 放射線科
昭和61年 山梨医科大学医学部放射線医学講座
昭和62年 千葉大学医学部放射線医学講座
昭和63年 沼津市立病院 放射線科
平成16年 沼津市立病院 放射線科 部長
平成30年10月より
千葉大学医学部附属病院 画像診断センター
センター長(特任教授) 併任

■その他

サッカー J3 アスルクラロ沼津の熱烈なサポーターとして全国を飛び回っている。

☆ お問い合わせなど ☆

以下については、地域医療連携室へご連絡ください。

- ①受診予約に関すること
- ②診療情報提供・紹介返書依頼
- ③12:00以降の受診、救急患者さんの診療依頼
(平日17:00以降、土・日・祝日、年末年始12/29~1/3は救命救急センターで対応します。)

<発行> 沼津市立病院 地域医療連携室

〒410-0302 静岡県沼津市東椎路字春ノ木550番地

TEL: 055-924-5122 (直通) FAX: 055-924-5175 (直通)